

**DynaFont Type X**  
**ATM-CID 150**  
**ユーザーズマニュアル**

# c o n t e n t s

はじめに .....	3
■ 1-1 DynaFont Type X ATM-CID150の特徴 .....	3
■ 1-2 ご注意 .....	4
■ 1-3 商標について .....	4
インストールの前に .....	5
■ 2-1 必要な環境 .....	5
■ 2-2 文字セット .....	6
■ 2-3 注意事項 .....	6
インストール・削除 ( Mac OS 7.6~9.x ) .....	7
■ 3-1 インストール .....	7
■ 3-2 削除 .....	10
インストール・削除 ( Mac OS X ) .....	12
■ 4-1 インストール .....	12
■ 4-2 削除 .....	15
高解像度出力時の注意点 .....	17
トラブルシューティング .....	18
カスタマーサービス .....	19



## 1 はじめに

このたびは、DynaFont Type X ATM-CID150をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。ご使用につきましては、使用許諾契約書、本ユーザーズマニュアルをよくお読みになった上でご使用いただきますようお願い申し上げます。

ユーザー登録は、同梱のユーザー登録用紙でのFAX送信及びホームページ(<http://www.dynacw.co.jp>)にて登録をお受けしております。

### ■1-1 DynaFont Type X ATM-CID150の特徴

- アドビシステムズ社のAdobe Type Manager (ATM) に対応した日本語アウトラインフォントです。
- Adobe Type Manager (ATM) を搭載したMacintoshコンピューター上で美しい画面表示が得られるとともに、非PostScriptプリンタでアウトラインフォントを印字することができます。
- Adobe Acrobat 4.0日本語版以降に対応し、Adobe PDFファイルへのフォント埋め込みが可能です。フォントを埋め込むことにより、異なるプラットフォーム間やフォントの有無に関係なく、レイアウトを維持した状態での文書交換や出力が可能になります。
- Adobe Illustrator 5.5J以降、Adobe PageMaker 6.0J以降等の文字詰め機能に対応した詰め情報がフォントデータに含まれています。
- JIS78/エキスパート/旧字体情報がフォントデータに含まれ、Adobe Illustrator5.5J以降、Adobe InDesign 日本語版、Mac OS XのTextEdit等の字体切り換え機能に対応します。
- 既存の弊社ATM製品 (Naked CID形式) と異なるフォント名を採用、同一システム上に共存させることができます。
- グラフィックソフト等によって拡大・縮小、3D Logoの作成など、自由に編集・加工が可能です。全書体アウトラインの生成が可能です。
- 別途PostScript対応のプリンタやイメージセッターにダウンロードするフォントを購入することによりハイエンドDTPでご活用いただけます。

※本製品に対応するPostScriptフォント製品は『DynaFont Type X PSL-CID150(中低解像度版)』および『DynaFont Type X PSI-CID150(高解像度版)』です。

## ■ 1-2 ご注意

- 本製品は一台のマシン(1 CPU)に対して1ライセンスとして使用することができません。複数台のマシンでご使用になりたい場合は、ライセンスパックをご利用ください。
- 本製品は従来の製品『DynaFont Type Museum ATM-CID100(sfntCID形式)』に収録された100書体とは、CIDフォント対応アプリケーションの「字体切り換え」「文字詰め」機能に対応したことを除き、互換性があります。
- 本製品は従来の製品『DynaFont Type Museum ATM100(Naked CID形式)』と比べ、一部の書体及び一部の文字について修正が加えられています。修正内容については弊社ホームページをご参照いただくか、弊社までお問い合わせください。

## ■ 1-3 商標について

- 本製品はパッケージ内の使用許諾契約書に従って使用するものとします。
- 改良のため、本製品のデザイン及び仕様は予告なく変更する事があります。
- Apple、Mac、Macintosh、Mac OSおよびMacロゴは米国その他の国で登録された米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- Adobe、Acrobat、Adobe Type Manager、ATM、Illustrator、InDesign、PageMakerおよびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- PowerPCは、IBM Corp.の米国およびその他の国の登録商標または商標です。
- 平成書体は(財)日本規格協会文字フォント開発普及センターの知的財産で、各DynaFontはダイナコムウェア株式会社が使用許諾を受け開発・販売しています。
- DCP書体は(株)システムグラフィの編集著作物で、ダイナコムウェア株式会社が使用許諾を受け開発・発売しています。
- その他記載されている会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。



## 2 インストールの前に

### ■2-1 必要な環境

- Mac OS 7.6～9.x、Mac OS X (日本語版)のシステム環境
- Mac OS 7.6～9.xでご使用の場合、Adobe Type Manager (以下ATM) 4.0.2J以降

※Mac OS 9.xをご使用の場合、ATM 4.5.2J以降が必要です。

※Mac OS Xネイティブでは不要です。

システムフォルダには「Common」フォルダが必要です。

※ATM Deluxe 4.0J (ATM4.0.3J)以降に付属の和文フォントをインストールすると「Common」フォルダがシステムフォルダにインストールされますが、ATM Deluxe以外のATMをご使用の場合、「Common」フォルダがシステムフォルダにあるかどうかご確認ください。

「Common」フォルダは下記の方法によりシステムフォルダにインストールされます。

- ・ATM Deluxeに付属の和文フォントをインストールする。
- ・ATM Light 4.0.2J以前のバージョンをインストールする。
- ・アドビシステムズ社製品に付属しているATL 2.0JバンドルCD-ROM (平成明朝W3,平成ゴシックW5)をインストールする。
- ・その他Illustrator等のアドビシステムズ社製品によりインストールされた「Common」フォルダをシステムフォルダにコピーする。
- ・アドビシステムズ社のホームページより「Common」フォルダをダウンロードし、システムフォルダにコピーする。

- 上記システムに必要なRAMを有する68K、PowerPC、PowerPC G3/G4搭載のMacintosh

※多数のフォントを安定して扱うには、メモリの増設が必要な場合があります。

- ハードディスクドライブ

1書体につき約2.3～13MBの空き容量が必要です。

- CD-ROMドライブ

## ■2-2 文字セット

漢字Talk6の文字セットに準拠

## ■2-3 注意事項

インストールの前に以下の点を確認してください。

### ●Adobe Type Manager (ATM) 日本語版

日本語ATMフォントはAdobe Type Manager (ATM) 日本語版が正しくインストールされたシステム上においてのみ使用できます (Mac OS X ネイティブでは不要)。ATM日本語版がインストールされているかどうかを確認してください (『2-1 必要な環境』参照)。

ATMコントロールパネル上の「ATM オン/オフ」をオンにしておいてください。

### ●機能拡張

一般的にウィルス検知プログラムやRAMを擬似的に増加させるプログラムが組み込まれていると、インストールに支障が起こることがあります。

### ●フォントの入れ過ぎに注意

Mac OS 8.6までのシステム環境の場合、フォントフォルダの中のスーツケース (カバンの形をしたアイコン) を128までしか管理できません。それ以上フォントを搭載するとトラブルの原因になりますのでご注意ください。既にインストール済みのフォントと合わせて128を超えないようDynaFontをインストールしてください。



## 3 インストール・削除 ( Mac OS 7.6~9.x )

使用するMacintoshのシステム及びメモリによって、書体を多数インストールすると、フォントが正常に使用できないことがありますので、必要な書体だけをインストールするようにしてください。

### ■3-1 インストール

①「DynaFont Type X ATM-CID150」のCD-ROM (Disc1またはDisc2) をCD-ROMドライブに挿入します。

※Disc1には「基本書体」「筆書系書体」、Disc2には「POP系書体」「その他」「DC書体」が収録されています。インストールしたい書体が収録されているDiscをCD-ROMドライブに挿入してください。

②[インストーラ for OS 7/8/9]のアイコンをダブルクリックします。



インストーラ for OS 7/8/9

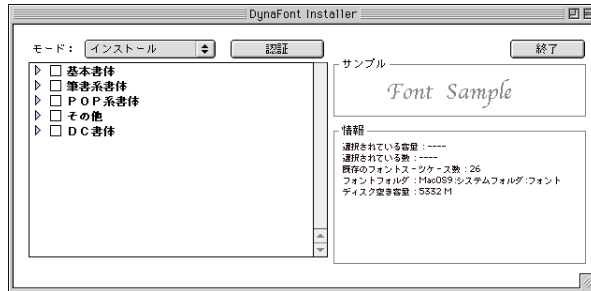
③次のような画面が表示されます。[OK]をクリックし、他のアプリケーションを終了してインストーラを起動します。

フォントをインストールするために、他の実行中のアプリケーションを終了させます。  
OKボタン押下後に終了しなかったアプリケーションがある場合は、インストーラをいったん終了して、それらを終了させてください。

OK

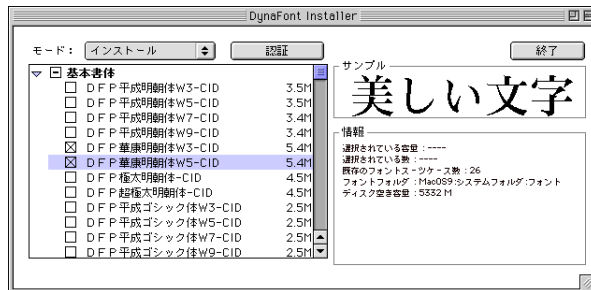
Cancel

④ [DynaFont Installer] ウィンドウが表示されます。



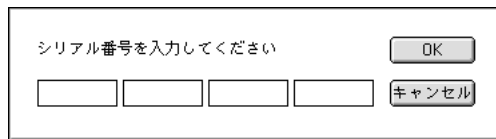
⑤ インストールしたいフォントのチェックボックスをクリックして選択します。

- ・「基本書体」[筆書系書体]等、分類名の左にあるチェックボックス()をクリックすると、その分類に含まれている書体すべてを選択できます。
- ・三角のボタン(▶)をクリックすると各書体が表示され、1書体ずつ選択できます。
- ・選択した書体(または分類)のチェックボックスをもう一度クリックすると選択を取り消すことができます。



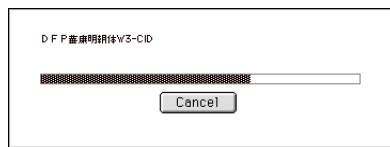
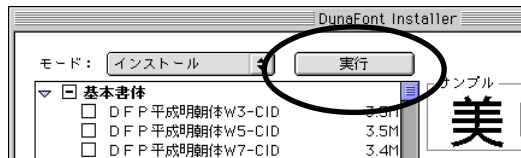
※Mac OS 8.6までのシステム環境の場合、フォントフォルダの中のスーツケース(カバンの形をしたアイコン)を128までしか管理できません。フォントを選択する際に、インストーラに表示される[既存のフォントスーツケース数]が128を超えないようにしてください。

- ⑥フォントの選択がすんだら[認証]をクリックします。[シリアル番号を入力してください]ダイアログボックスが表示されます。シリアル番号は、マニュアルの1ページ、ユーザー登録用紙及び障害報告書に貼ってあるシールの番号 (Serial No.) です。シリアル番号を大文字で入力し、[OK]をクリックします。



! シリアル番号は、必ず大文字で入力してください。

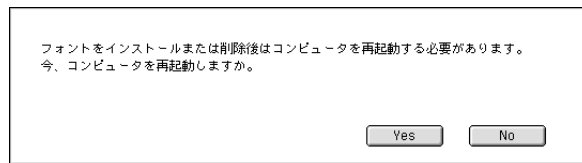
- ⑦[実行]ボタンをクリックします。選択したフォントのインストールが開始されます。



- ⑧終了するとインストーラの画面に戻ります。[終了]をクリックします。



- ⑨次のようなダイアログボックスが表示されます。[Yes]をクリックします。システムが再起動し、インストールされたフォントを使用することができるようになります。



### ■3-2 削除

- ①「3-1インストール方法」の①～③を行い[DynaFont Installer]ウィンドウを表示させます。

※削除の場合、Disc1、Disc2のどちらを使用しても構いません。

- ②[モード]プルダウンメニューから[削除]を選びます。

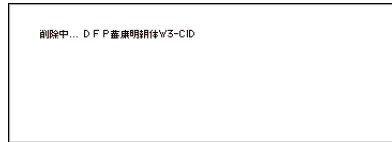


- ③削除したいフォントのチェックボックスをクリックします。

※システムにインストールされているフォントのみが黒い文字で表示されます。

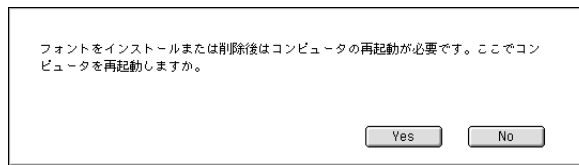


④ [実行] をクリックします。選択したフォントの削除が実行されます。



⑤ 削除が終了すると [DynaFont Installer] 画面に戻ります。[終了] ボタンをクリックします。

⑥ 次のような画面が表示されます。[Yes] をクリックし、システムを再起動します。



※ インストーラを使ってフォントを削除できない場合には、以下のようにして手動で削除できます。

1. すべてのアプリケーションを終了します。
2. [システムフォルダ] の [フォント] フォルダをダブルクリックして開きます。
3. 削除したいフォントのフォントスーツケース (カバンの形のアイコン) と丸漢ファイル (「漢」と書いてあるアイコン) を「フォント」フォルダから外します。



## 4 インストール・削除 (Mac OS X)

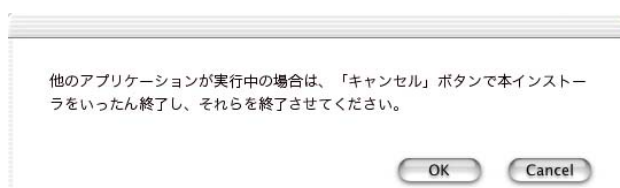
### ■4-1 インストール

Mac OS Xでは、管理者権限を持つユーザーでログインしてからインストールを行ってください。

- ①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。
- ②「DynaFont Type X ATM-CID150」のCD-ROM (Disc1またはDisc2) をCD-ROMドライブに挿入します。  
※Disc1には「基本書体」「筆書系書体」、Disc2には「POP系書体」「その他」「DC書体」が収録されています。インストールしたい書体が収録されているDiscをCD-ROMドライブに挿入してください。
- ③[インストーラ for OS X]のアイコンをダブルクリックします。



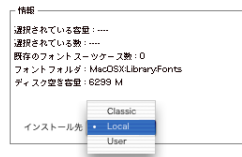
- ④次のような画面が表示されます。[OK]をクリックするとインストーラが起動します。



⑤ [DynaFont Installer] ウィンドウが表示されます。



⑥ 右下の [インストール先] プルダウンメニューをクリックしてフォントのインストール先を変更します。



- 「Local」 : Mac OS Xの[ライブラリ]-[Fonts]フォルダにインストールします。  
Mac OS Xすべてのユーザがフォントを使用できます。
- 「Classic」 : クラシック環境 (Mac OS 9) の[システムフォルダ]の[フォント]フォルダにインストールします。  
Mac OS Xすべてのユーザおよびクラシック環境 (Mac OS 9) で使用できます。
- 「User」 : Mac OS Xの[ユーザ]-[ユーザ名のフォルダ]-[ライブラリ]-[Fonts]フォルダにインストールします。  
ログインしているアカウントのみでフォントを使用できます。

※管理者以外のユーザとしてログインしている場合は、「Local」は選択できません。

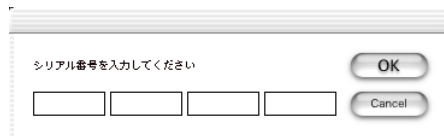
⑦ インストールしたいフォントのチェックボックス()をクリックして選択します。

- ・「基本書体」「筆書系書体」等、分類名の左にあるチェックボックス()をクリックすると、その分類に含まれている書体すべてを選択できます。

- ・ 三角のボタン (▶) をクリックすると各書体が表示され、1 書体ずつ選択できます。
- ・ 選択した書体(または分類)のチェックボックスをもう一度クリックすると選択を取り消すことができます。

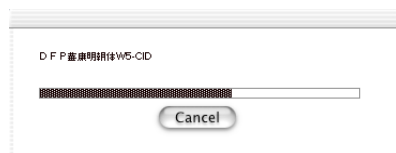
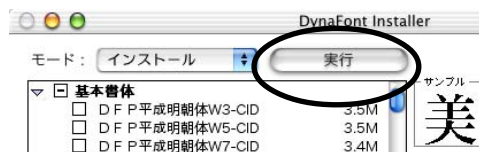


- ⑧ フォントの選択がすんだら、[認証] ボタンをクリックします。[シリアル番号を入力してください] というダイアログボックスが表示されます。シリアル番号は、マニュアルの1ページ、ユーザー登録用紙及び障害報告書に貼ってあるシールの番号 (Serial No.) です。シリアル番号を大文字で入力し、[OK] をクリックします。

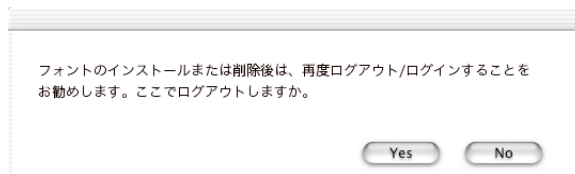


! シリアル番号は、必ず大文字で入力してください。

- ⑨ [実行] ボタンをクリックします。選択したフォントのインストールが開始されます。



- ⑩終了すると[DynaFont Installer]ウィンドウに戻ります。[終了]をクリックします。
- ⑪次のようなダイアログボックスが表示されます。[Yes]をクリックしてログアウトし、再度ログインしてください。

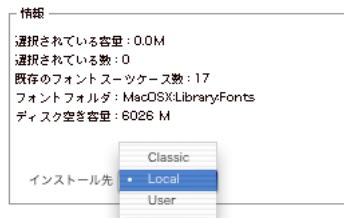


## ■4-2 削除

- ①「4-1インストール方法」の①～④を行い[DynaFont Installer]ウィンドウを表示させます。
- ※削除の場合、Disc1、Disc2のどちらを使用しても構いません。
- ②[モード]プルダウンメニューで[削除]を選択します。



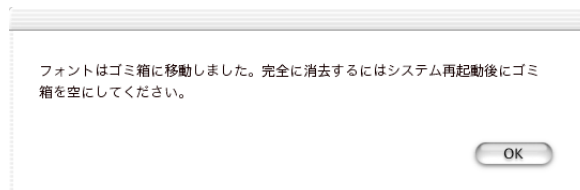
- ③[インストール先]でフォントがインストールされている場所を選びます。



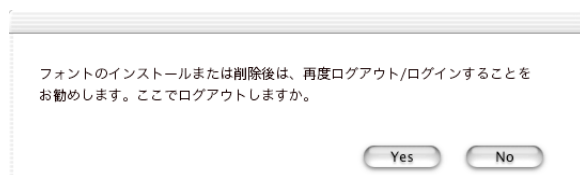
- ④削除したいフォントのチェックボックスをクリックします。  
 ※システムにインストールされているフォントのみが黒い文字で表示されます。



- ⑤[実行]をクリックします。次のような画面が表示されます。[OK]をクリックします。



- ⑥[DynaFont Installer]画面に戻ります。[終了]をクリックします。次のような画面が表示されます。[Yes]をクリックしてログアウトし、再度ログインしてください。



- ⑦再度 ログインした後、ゴミ箱を空にします。



## 5 高解像度出力時の注意点

高解像度のイメージセッタで文字を印字するためには、出力デバイス側にプリンタフォントが必要です。本製品に対応するプリンタフォント『DynaFont Type X PSL-CID150 (中低解像度用)』および『DynaFont Type X PSI-CID150 (高解像度用)』をご利用ください。

出力センターを利用して高解像度出力をする場合には、ご利用になりたい出力センターがDynaFont (何という製品のどの書体) の出力に対応しているかご確認ください。

出力デバイス側にプリンタフォントがない場合にも、Illustrator、FreeHand、Canvasといったアウトライン化機能 (文字の部分をテキストデータから図形データに変換する機能) を持つソフトウェアを使用し、DynaFontをアウトライン化すれば出力が可能です。

あるいは、Adobe Acrobat4.0日本語版以降のフォント埋め込み機能を利用してPDFファイルを作成することによっても、フォントのない環境での出力が可能になります。PDFファイルへのフォントの埋め込み方法についてはAdobe Acrobatのマニュアル等をご参照ください。



## 6 トラブルシューティング

Q: Adobe PageMaker6.5で文字詰めをかけたならレイアウトが崩れた。

---

A: Adobe PageMaker6.0/6.52Jで文字詰め機能を使用する場合、書体によってはレイアウトが崩れることがあります。

PageMaker6.0Jでは、文字列を選択する時、漢字を含めず文字詰めをかける部分のみ選択することによってこの問題を回避できます。またPageMaker6.52Jは、6.53にアップデートすれば問題ありません。



## 7 カスタマーサービス

ダイナコムウェア株式会社では、DynaFontユーザの皆様のご質問に対応させていただくため、テクニカルサポートを開設しております。DynaFontをはじめ弊社製品をご利用いただくにあたり、ご質問や疑問等がございましたらお気軽にご利用ください。

また、ダイナコムウェアホームページで弊社製品に関する情報や書体サンプルなどが御覧いただけます。

※本サービスをお受けになるには、ユーザー登録が必要となります。パッケージに同梱されているユーザー登録用紙または弊社ホームページにてユーザー登録を行ってください。  
またユーザー登録およびお問い合わせの際には製品番号が必要となります。製品番号はユーザー登録用紙及び障害報告書に記載されております。これらを大切に保管しておくか、製品番号を控えておくようお願い申し上げます。

※ダイナコムウェア株式会社の提供する各種サポートは、日本国内でのみご利用いただけます。

### ■ダイナコムウェア株式会社 テクニカルサポート

FAX 03-3224-3474

E-Mail [info-jp@dynacw.co.jp](mailto:info-jp@dynacw.co.jp) (ご購入前の製品に関するご質問)

[tech-support@dynacw.co.jp](mailto:tech-support@dynacw.co.jp) (ご購入後の技術的なご質問)

(サポート開設時間：祝祭日および弊社休業日を除く月曜日～金曜日10:00～12:00、13:00～17:00)

### ■ダイナコムウェア株式会社 ホームページ

URL <http://www.dynacw.co.jp>